

これから町づくり (合併協議進捗状況)について協議



☆インター・エンジニアリング及び海老川沿周辺開発について
(仮称)光インター・エンジニアリング周辺を、地域のもつ豊かな自然環境や観光資源などを生かし、農・工・商の総合的な振興、都市住民との交流ができるふれあい交流の場の創出、地域のポテンシャルを活用した新たな産業の展開ができるよう周辺の土地利用を見直し、町全体の活性化につながる整備計画を策定するため、その構想について専門業者に委託しました。また、計画

11月25日、午後6時30分から町民会館大ホールで、第4回目の会議を開催しました。

まず、事務局からの八日市場市・光町・野栄町の合併協議の進捗状況の報告を受け委員から「新市の名称は、対等合併であるのでそれぞれの市町の名前は使わない方向で調整を進めていただきたい」と意見が述べられました。これに対し、町長から「貴重なご意見として謙虚に受け止め、今後の合併協議において職員共々気を引き締め、調整を進めていきたい」と回答がありました。

意見交換では、前回の会議で「プロジェクト光50」の施策に対していただいた意見・要望に対応して、各担当課長から施策項目(75項目)ごとに説明されました。委員は、光町総仕上げ事業について「今までできることは何か!町民一体となり次の世代の子供たちに残せる輝かしい未来都市『ひかり』を創り、引き継いでいきたい」という気持ちからか、真剣に聞き入っていました。

主な意見・要望に対する説明は、次のとおりです。

☆インター・エンジニアリング及び海老川沿周辺開発について

☆防犯灯とカーブミラーの設置について

に当たっては地元や関係団体等の懇談会を開催します。
☆農業、畜産業の後継者不足に対する対策について

後継者不足の解消を図るために、町では営農集団等へ近代化施設導入援助や受託作業支援を中心に助成しておりますが、家庭でも後継者を育てていただきたいと思っています。

既存の防犯灯及びカーブミラーのうち老朽化の激しいものから交換するものであります。現地確認後早々に実施します。

☆放課後児童クラブの運営時間ができるだけ延長してほしい。

アンケート、100人会議等でも開設時間について要望があることから、できるだけ長く開設するようになっていきます。平日は学校の授業終了後から午後6時まで、土曜日・夏、冬、春休みは、午前8時30分から



☆道路整備等について
道路の維持及び補修は、町の重要な責務であることから、交通に影響を及ぼさないように対応いたします。また、近隣市町との広域道路体系の連携と整備は必不可少ですので、今後関係市町と協議していきたいと思います。

☆小学生の耐震診断の実施について
耐震診断の対象として考えている小学校施設は、新耐震設定法(昭和56年6月施行)前の基準により建築された校舎・体育館で次のとおりであり、順次実施して

第4回光町まちづくり100人会議

第5回光町まちづくり100人会議は、2月27日(金)に開催予定です。